

## 新刊紹介

### 『横浜市史資料室 紀要第1号』

横浜市史資料室では、横浜の昭和史に関する研究成果をまとめた、『横浜市史資料室紀要』を創刊しました。紀要には、論文の他、市史資料室が所蔵する資料の紹介、活動記録などを掲載しています。

高村直助氏の論文「開港記念日の変更」では、横浜市が当初七月一日と定めた開港記念日が、どのような経緯を経て現在の六月二日に変更されたのか考察しています。開催されてきた記念行事の流れを追いながら、現代まで続く開港記念日の歴史を新たに知ることのできる、興味深い内容となっています。

「戦後横浜における文化行事の復興と文化人」(羽田博昭)では、戦後の横浜で活躍した文化人に焦点をあて、彼らの活動から横浜の文化行事と復興への歴史を考察しています。関東大震災後のモダニズム文化、戦後のアメリカ文化の流入など、横浜の文化は時代を追って変遷を遂げてきました。論文からは、多様性をもった独自の横浜文化を再確認することができます。

「昭和恐慌期、横浜市における私設日用品小売市場」(百瀬敏夫)では、私設小売市場の概要が表などを用いて紹介されています。新聞記事の記述や、火災状況、反対運動といった多角的な視点からも考察がなされ、恐慌期にあった私設小売市場の状況を知ることができます。私設小売市場を通して知る消費活動からは、当時の市民生活を窺うことができます。

「関東大震災と『横浜貿易新報』―震災臨時号の分析を中心に―」(吉田律人)では、横浜貿易新報(以下横貿)の震災前、震災後の状況、臨時号の発行に至るまでを考察し、その役割について分析しています。

横貿の臨時号には、震災・復興などに関する様々な情報が載せられ、市民生活に大きな影響を及ぼしました。また、震災当時の被害状況や復興情勢を現在に伝える、貴重な資料としての役割も果たしています。

臨時号の紙面・内容も一部紹介されています。なお、市史資料室の発行した報告書『横浜・関東大震災の記憶』には、横貿臨時号の新聞記事目録が収録されています。

資料紹介「丹羽鋤彦と帝都復興①―東京市河港課「震災の一周年を迎かひて―」では、丹羽鋤彦氏の人物紹介、資料概要が述べられています。資料全文の翻刻も掲載され、内容を知ることができます。

「横浜市史資料室の活動記録」では、開室(平成二〇年一月九日)から平成二三年一月三十一日までの市史資料室利用状況、資料収集・整理の実績、広報・出版物の紹介、展示会などの記録をまとめています。市史資料室の行っている事業、またその成果を皆様にご紹介しています。資料を寄贈していただいた方々のお名前も、資料の内容とともに掲載しています。

『横浜市史資料室紀要』は、今後毎年発行の予定です。様々な視点から皆様に横浜の昭和史をご紹介し、新たな歴史の一面を知っていただく機会になればと思います。昭和の横浜の研究や調査にもぜひご利用ください。(木許 文子)

## 《市史資料室たより》

横浜市史資料室では、このたび『横浜市史資料室紀要』を創刊いたしました。横浜の昭和史に関する論文のほか、所蔵資料の紹介、活動記録も掲載しています。紀要は市史資料室内閲覧室でご覧いただけます。

また、紀要は市民情報センター(市庁舎1階)にて1冊500円(税込)で販売しています。ぜひ一度お手にとってご覧ください。

その他、横浜市史資料室で発行した刊行物(写真集『昭和の横浜』、報告書『横浜・関東大震災の記憶』など)も、閲覧室でご覧いただけます。ただいま開催中の展示会「野毛山の『昭和』一坂と公園の物語―」のご見学とあわせ、どうぞお気軽にご来室ください。皆さまのご利用をお待ちしております。

### 〈『横浜市史資料室 紀要第1号』〉



### 【展示会のお知らせ】

横浜市史資料室では、平成23年度第1回展示会「野毛山の『昭和』一坂と公園の物語―」を開催中です。

\*1923(大正12)年9月の関東大震災以降、野毛山は時代の変化とともに、その性格を変えてきました。本展示会では、横浜市史資料室所蔵の写真資料を中心に、昭和期の野毛山の変化を追想したいと思います。

会期:2011年7月16日(土)~8月28日(日)

休館日:7月19日(火)・8月15日(月)

開場時間:9時30分~17時

会場:横浜市中央図書館 地下1階ホール、

横浜市史資料室展示コーナー

協力:横浜開港資料館、横浜都市発展記念館、

横浜市中央図書館

◎入場無料 ◎写真パネルでの紹介

お問い合わせは:045-251-3260

(横浜市史資料室)

\*関連展示会「まだまだみられる『昭和の横浜』」

◎横浜開港資料館 企画展:広瀬始親写真展

横浜ノスタルジア・特別篇

―昭和30年頃の街角―

◎横浜都市発展記念館 常設展示室コーナー展:

カメラがとらえた昭和30年頃の横浜

―クルマのある風景

展示期間(共通):2011年7月27日(水)

~10月23日(日)

・展示期間中、両展に入館された方には、オリジナル絵葉書を差し上げます。\*先着1,000名様

### 【メールアドレスのお知らせ】

資料の利用に関するお問い合わせは、次のアドレスを御利用ください。

so-sisiryou@city.yokohama.jp

### 【市史資料室展示コーナーのご案内】

展示コーナーでは、展示会「野毛山の『昭和』一坂と公園の物語―」の開催とあわせ、関連資料を展示中です。展示会とあわせ、どうぞご覧ください。

### ◇ 休室日のご案内 ◇

8月15日(月)、9月20日(火)、10月11日(火)、11月21日(月)、12月19日(月)

### 【寄贈資料】

- 1 村田 進様 「大正三年四月元街小学校入学記念」(複製写真)
- 2 内田 長吉様 ビデオ撮影データ(DVD3枚)「本村ばやし」、「二俣川小学校130周年記念」、「横浜のホテルたち」
- 3 相澤 詔二様 「手動写真プリント機」
- 4 関 靖幸様 複製写真1点(出征風景)